



PowerA™

ルメクトラ・エンハンスド・  
ワイヤレスコントローラー  
for Nintendo Switch™



ギャラクティック・ボルテックス

ユーザーマニュアル

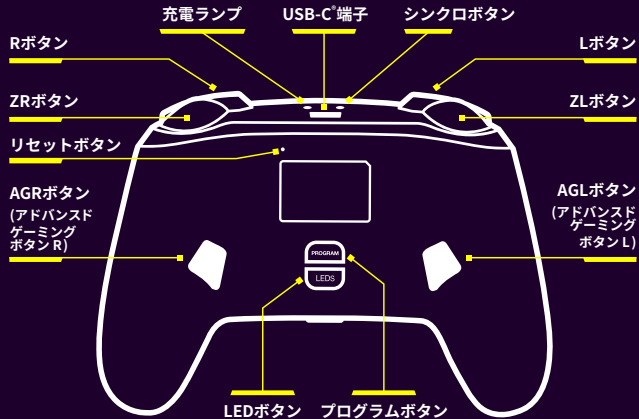
Nintendo Switchのロゴ・Nintendo Switchは任天堂の商標です。  
© Nintendo

# 目次

## 日本語

- >> コントローラーの  
各部の名称..... 3
- >> Nintendo Switch本体に  
コントローラーを  
登録する..... 4
- >> バッテリーの充電... 5
- >> アドバンスド  
ゲーミングボタン... 6
- >> LEDライティング... 7
- >> サポート..... 14

## コントローラーの各部の名称

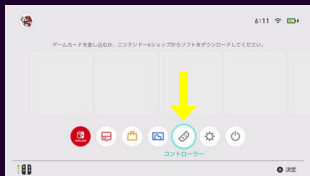


## パッケージ内容

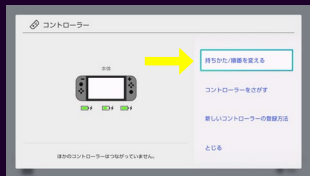
- ・ワイヤレスコントローラー
- ・USB-C充電ケーブル（3m）
- ・クイックスタートガイド

## Nintendo Switch本体にコントローラーを登録する

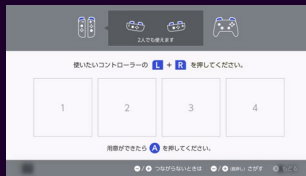
注：HOMEメニューの「設定」で、Nintendo Switchシステムに更新がないかを確認してください。PowerAワイヤレスコントローラーを使用するには、Nintendo Switchのシステムの最新バージョンが必要です。



1. HOMEメニューの「コントローラー」を選択します。



2. 「持ちかた／順番を変える」を選択します。



3. 左の画面が表示されている間に、登録したいコントローラーのシンクロボタンを3秒以上長押しします。



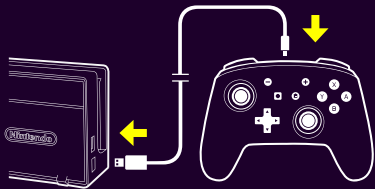
4. 画面に「登録しました」という表示が出たら、登録は完了です。Aボタンを押して終了します。

注：

- ・コントローラーを登録するときは、LスティックまたはRスティックに触れないでください。
- ・一度コントローラーがNintendo Switch本体に登録されると、次回からは本体とコントローラーの電源をONにすれば、自動的に接続されます。
- ・最大8個のワイヤレスコントローラーをNintendo Switch本体に同時接続できます。Nintendo Switch本体を同時使用できる最大数です。接続できるコントローラーの最大数は、使用するコントローラーの種類や機能によって異なります。
- ・ワイヤレスのヘッドホンなどを使用する時にNintendo Switchに接続できるワイヤレスコントローラーは最大2個です。追加でワイヤレスコントローラーを登録するには、Bluetooth®オーディオデバイスを切断してください。
- ・接続中にシンクロボタンを押すと、コントローラーの電源がOFFになります。
- ・このコントローラーは、Nintendo Switchのドック接続時でもドック取り外し時でも使用できます。
- ・このコントローラーは、HD振動、モーションIRカメラ、NFC（近距離無線通信）には対応していません。

## バッテリーの充電

1. 付属のUSB-C充電ケーブルをNintendo Switchドックに接続して、USB-C側をワイヤレスコントローラーに接続します。



2. 充電が進行するにつれて、LEDライティングが下から上へ徐々に点灯します。バッテリー残量は、下記の図のように、色の変化で確認できます。

(LEDライティング:充電ステータスモード)

- 充電中はコントローラーのUSB-C端子の横にある充電ランプが赤色に点灯し、フル充電されると緑色に変わります。



LEDライティング：充電ステータスモード

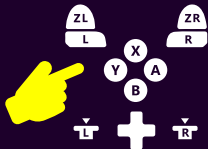
注：

- バッテリーが充電能力を維持できるように、少なくとも45～60日に一度は（使用状況に関係なく）コントローラーを充電してください。充電を繰り返すと、時間の経過とともにバッテリーの充電能力は徐々に低下します。
- バッテリー残量が少なくなると充電ランプが赤色で点滅し、LEDライティングは消灯します。
- 充電中は、LEDライティングが充電ステータスモードで点灯します。カスタマイズしたLEDライティングモードを点灯させるためには、バッテリー残量が50%以上である必要があります。（下記詳細）
  - » バッテリー残量「0%以上50%未満」：LEDボタンを押すことで、LEDライティングの、充電ステータスモードとOFFが交互に切り替わります。
  - » バッテリー残量「50%以上」：LEDボタンを押すことで、LEDライティングが、充電ステータスモード、カスタマイズしたモード、OFFの順に切り替わります。
- 充電中に他のカスタマイズしたLEDライティングモードに切り替えたい場合は、充電ケーブルを一旦取り外し、LEDボタンを充電中に点灯させたいモードに切替わるまで、繰り返し押して、改めて充電ケーブルを接続してください。
- 点灯するLEDライティングの明るさは、バッテリー残量が50%以上の場合、設定した明るさで点灯します。

## アドバンスドゲーミングボタン

### 割り当て

1. プログラムボタンを3秒長押しします。LEDライティングがゆっくりと白色に点滅し、コントローラーがプログラムモードであることを示します。
2. アドバンスドゲーミングボタンに割り当てるボタン (A/B/X/Y/L/R/ZL/ZR/Lスティック/Rスティック/十字ボタンのいずれか) を押します。LEDライティングがすばやく点滅します。
3. 機能を実行したいアドバンスドゲーミングボタン(AGRまたはAGL)を押します。選択したアドバンスドゲーミングボタンの周辺が3回点滅し、アドバンスドゲーミングボタンへの割り当てが完了したことを示します。
4. 残りのアドバンスドゲーミングボタンも同様に設定します。



注：アドバンスドゲーミングボタンの割り当ては、接続を解除してもメモリに保存されています。

## アドバンスドゲーミングボタンのリセット

1. プログラムボタンを2~3秒長押しします。コントローラーがプログラムモードになると、イルミネーションがゆっくり点滅し始めます。
2. AGLまたはAGRボタンを押して各ボタンを個別にリセットするか、プログラムボタンを5秒間押し続け、両方を同時にリセットします。

## LEDライティングモード

LEDライティングは、「ルメクトラ」というRGB照明のカスタマイズ機能のことです。「ルメクトラ」という名前は、Lumen (光の単位) + Spectra (スペクトラ) + Illumination (イルミネーション) の3つのインスピレーションから生まれました。

### ライティングモード

カスタマイズ可能な6つのLEDライティングモード



カラーセレクト



ライトスパイラル



セクターバースト



アクティブモーション



リアクティブパルス



OFF

### 選べる3つの設定

ソリッド	設定した色で点灯
ブリージング	設定した色で点灯と消灯をゆっくり繰り返し
カラーサイクル	全色がなだらかに切替る

### カラー

#### 24色のカラーバリエーション

グリーン (6階調)

レッド (6階調)

ブルー (6階調)

イエロー (6階調)

### ライティングスピード

#### 3段階


### 明るさ

#### 11段階

各モードを切り替えるには、LED ボタンを押します。選択しているモードの設定を編集するには、次のセクションの手順に従ってください。



### LED ライティングモードの開始 / 終了

1. LEDライティングモードを開始するには、コントローラー背面のLEDボタン(  )を2秒間長押しします。

- LEDライティングが3回点滅し、コントローラーがLEDライティングモードであることを示します。

2. 次のセクションで示されている編集の手順に従い、LEDライティングの設定をします。完了したら、コントローラー背面のLEDボタンを2秒間長押ししてLEDライティングの設定を保存します。

- LEDライティングが3回点滅し、設定が保存されたこと、コントローラーのLEDライティングモードが終了したことを示します。

## LEDライティング設定の編集：カラーセレクト

カラーセレクトモードにはカスタマイズ可能な5つのライティングゾーンがあり、個別にカラーやモードを設定できます：



注：

- ・ゾーンを切り替える際、選択されたゾーンが3回点滅します。
- ・ゾーンごとに、「ソリッド」、「フリージング」、「カラーサイクル」の3種類のモードが順に切り替わります。
- ・カラーは、「ソリッド」または「フリージング」モードの場合のみ、設定可能です。
- ・速度は、「フリージング」または「カラーサイクル」モードの場合のみ、設定可能です。
- ・すべてのゾーンのボタンを使用すると、個別のゾーン設定が上書きされます。

☰ : すべてのゾーンのモード選択

⊖ : 現在のゾーンの速度設定

⊕ : 個別のゾーン設定

⊕ : モード選択

⊕ : ゾーン選択

⊕ : 明るさを上げる

⊕ : 明るさを下げる

☰ : すべてのゾーンのカラー設定

⊕ : すべてのゾーンの速度設定

⊕ : 個別のゾーンのカラー設定

● : グリーン

● : レッド

● : ブルー

● : イエロー

▲ : すべてのゾーンの明るさを上げる

▼ : すべてのゾーンの明るさを下げる





## LEDライティング設定の編集：ライトスパイラル

ライトスパイラルモードにはカスタマイズ可能な背景と時計回りに渦巻くスパイラルの2つを、個別にカラーやモードを設定できます：



スパイラル



背景

☰ : スパイラルと背景の  
モード同時選択

⊖ : スパイラルの  
速度設定

✚ : スパイラルと  
背景の  
個別設定

✚ : モード選択

✚ : スパイラルと  
背景の選択

✚ : 明るさを上げる

✚ : 明るさを下げる



☰ : スパイラルと背景の  
カラー同時設定

⊕ : スパイラルと背景の  
速度同時設定

✚ : スパイラルと背景の  
個別カラー設定

● : グリーン

● : レッド

● : ブルー

● : イエロー

⬆ : スパイラルと背景の  
明るさを同時に上げる

⬇ : スパイラルと背景の  
明るさを同時に下げる



注：

- スパイラルと背景を切り替える際、選択された部分が3回点滅します。
- スパイラルと背景のそれぞれで、「ソリッド」、「カラーサイクル」の2種類のモードが交互に切り替わります。
- 3段階の速度から選択できます。
- 同時設定のボタンを押すと、個別設定が上書きされます。

## LEDライティング設定の編集：セクターバースト

セクターバーストモードには、コントローラー全体を漂うLEDライティングを一度に設定できます。

注：

- LEDライティングモードに入る際、コントローラー全体が3回点滅します。
- 「ソリッド」、「カラーサイクル」の2種類のモードが交互に切り替わります。
- 3段階の速度から選択できます。
- このモードにはゾーンはありません。

☰ : モード選択

⊖ : 速度を下げる

⊕ : モード設定/  
明るさ設定

☰ : モード選択

☰ : 明るさを上げる

☰ : 明るさを下げる

☰ : ソリッドモードの  
カラー設定

⊕ : 速度を上げる

☰ : ソリッドモードの  
カラー設定

● : グリーン

● : レッド

● : ブルー

● : イエロー

☰ : 明るさを上げる

☰ : 明るさを下げる



## LEDライティング設定の編集：アクティブモーション

アクティブモーションモードにはカスタマイズ可能な背景とコントローラーを横切る流れ星の2つを、個別にカラーやモードを設定できます：



流星



背景

☑️ : 流星と背景のモード同時選択

⊖ : 流星の速度設定

⊕ : 流星と背景の個別設定

⊕ : モード選択

⊕ : 流星と背景の選択

⊕ : 明るさを上げる

⊖ : 明るさを下げる



☑️ : 流星と背景のカラー同時設定

⊕ : 流星と背景の速度同時設定

⊕ : 流星と背景の個別カラー設定

ⓐ : グリーン

ⓑ : レッド

ⓒ : ブルー

ⓓ : イエロー

⚠️ : 両方（流星と背景）の明るさを同時に上げる

⚠️ : 両方（流星と背景）の明るさを同時に下げる



注：

- 流星と背景を切り替える際、選択された部分が3回点滅します。
- 流星と背景のそれぞれで、「ソリッド」、「カラーサイクル」の2種類のモードが交互に切り替わります。
- 3段階の速度から選択できます。
- 同時設定のボタンを押すと、個別設定が上書きされます。

## LEDライティング設定の編集：リアクティブパルス

リアクティブパルスモードには、押したボタンからコントローラー全体を駆け巡るLEDライティングを一度に設定できます。

注：

- LEDライティング編集モードに入る際、コントローラー全体が3回点滅します。
- 「ソリッド」、「カラーサイクル」の2種類のモードが交互に切り替わります。
- 3段階の速度から選択できます。
- このモードにはゾーンはありません。



## LEDライティング設定の編集をやり直す

LED ライティング編集モードの状態、LED ボタンを2回押すことで編集をやり直すことができます。これを行うと、コントローラーは最後に保存されたLEDライティングの設定に戻ります。

## 保存したLEDライティング設定の切替

コントローラーには、最新の2つのLEDライティング設定が保存されています。標準モード時にLEDボタンを2回押すことで、2つの設定を切り替えることができます。

## その他の機能

### 【省エネモード】

初期設定では、5分間操作が行われないと、コントローラーのバッテリー消費を抑えるためLEDライティングがオフになります。必要に応じてこのモードを無効にすることができます。

1. LEDボタンを2秒間長押しして、LEDライティング編集モードを開始します。
  - LEDライティングが3回点滅し、コントローラーがLEDライティング編集モードであることを示します。
2. 左右のスティックを長押しします。
  - 省エネモード無効：左スティックを2秒間長押しし、LEDライティングが2回点滅し、省エネモードが無効になったことを示します。
  - 省エネモード有効：右スティックを2秒間長押しし、LEDライティングが3回点滅し、省エネモードが有効になったことを示します。

3. LEDボタンを2秒間長押しして、この設定の変更を保存してLEDライティング編集モードを終了します。

- LEDライティングが3回点滅し、設定が保存されたことと、コントローラーのLEDライティング編集モードが終了したことを示します。

注：省エネモードを無効にすると、バッテリーの消費が速くなります。

### 【ディスプレイモード】

ディスプレイモードでは、コントローラーをNintendo Switchシステムに登録する必要なく、LEDライティングを設定したり有効にしたりできます。ディスプレイモードを有効にするには、コントローラーが接続されていない状態でLEDボタンを1回押ししてLEDライティングをオンに切り替えます。もう1回押すと、LEDライティングがオフになります。前述のセクションで示されている手順に従い、LEDライティングの設定を調整します。

注：

コントローラーが省エネモードの場合、LEDライティングは5分後にオフになります。省エネモードが無効な場合、LEDライティングはLEDボタンが再び押されるかバッテリー切れになるまで点灯し続けます。

- ゲームをプレイする際に充電不足になることを避けるために、ディスプレイモードを使用する際はUSB-C充電ケーブルに接続し、充電した状態で使用することを推奨します。
- 付属のUSB-C充電ケーブルが差し込まれている場合、LEDライティングはLEDボタンが再び押されるまで点灯し続けます。
  - » 最新のLEDライティング設定を確認するには、バッテリーの充電内のセクションで示されている手順に従ってください。

## トラブルシューティング

お問い合わせ/サポート: 最新のFAQとサポートについては、[Powera.com/ja-jp/contact-us/](https://Powera.com/ja-jp/contact-us/)をご確認ください。

### Q1. ワイヤレスコントローラーが登録できません。

- A1. 付属のUSB-C充電ケーブルを使用してコントローラーを本体に接続し、バッテリーが充電されることを確認してください。
- A2. 「Nintendo Switch本体にコントローラーを登録する」の手順に従っていることを確認してください。コントローラーは、同時に1台のNintendo Switchにしか登録できません。
- A3. クリップの先端やつまようじなど先の尖ったものでリセットボタンを押して、コントローラーを工場出荷時の設定にリセットしてください。(折れやすいものは使用しないでください。)

### Q2. スティックがスクロールしたりドリフトしたりします。

- A1. コントローラーをNintendo Switchに登録する際や再接続する際は、スティックには触れないでください。予期せぬ動作が生じる場合は、シンクロボタンを1回押してコントローラーをオフにした後に、スティックには触れずにHOMEボタンを押して、コントローラーを再びオンにします。
- A2. コントローラーのバッテリー残量が十分にあることを確認してください。

### Q3. コントローラーでモーションセンサーが機能しません。

- A1. お使いのNintendo Switchが最新のシステムバージョンを使用していることを確認してください。
- A2. シンクロボタンを1回押してコントローラーをオフにした後に、スティックには触れずにHOMEボタンを押して、コントローラーを再びオンにします。

### Q4. 1つのゾーンでLEDライティングがオフになります。

- A1. ゾーンの明るさが低く設定されている可能性があります。LEDライティング編集モードを開始して、十字ボタンの上を押して個別にゾーンの明るさを上げるか、ZRボタンを押してすべてのゾーンの明るさを上げます。
- A2. コントローラーの電源が入っていないか、LEDライティングモードがOFFになっている可能性があります。電源を入れるか、LEDボタンを押して、LEDライティングモードを切り替えてください。

## 保証規定

商品に付属している保証書は内容をご確認の上、大切に保管してください。お買い上げ時のレシートや領収書等がない場合は無効となりますのでご注意ください。

保証期間中に正常な使用状態で万一故障した場合には、保証規定事項に基づき、無償修理または交換いたしますのでお買い求めの販売店、または当社へお申し出ください。

- 保証期間内でも次のような場合にはサポートを提供できない場合がございます。
- 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷
- お買い上げの後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷
- 火災、地震、水害、落雷その他天災地変ならびに公害や異常電圧、その他外部要因による故障または損傷
- 過酷な条件のもとで使用されて生じた故障または損傷
- 保証書の提示のない場合
  
- お買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合

保証書は日本国内においてのみ有効です。保証書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

保証書は明示した期間、条件のもとにおいて無償対応をお約束するものです。したがって、保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明な場合はお買い上げの販売店または当社へお問い合わせください。

アコ・ブランドズ・ジャパン株式会社

www.accobrand.co.jp e-mail: jp.service@acco.com

## バッテリーに関する警告

- お客様ご自身によるバッテリーの修理、分解、改造は絶対に行わないでください。
- バッテリーが損傷し、過熱、火災、けがの原因となることがあります。
- バッテリーが内蔵されているため、コントローラーを処分する際は、お住いの地域のルールに従ってください。不明な場合はお住まいの市町村、自治体へお問い合わせください。
- バッテリーを搭載した機器は、高温環境下（直射日光の当たる場所や炎天下の車内など）で使用したり放置したりしないでください。高温になるとバッテリーが過熱または発火する可能性があります。また、バッテリーの性能や寿命に悪影響を及ぼすことがあります。
- バッテリーを搭載した機器は、静電気の多い環境で使用しないでください。過度の静電気はバッテリーの内部安全対策を損ない、過熱や火災の危険性を高めることがあります。
- バッテリーから漏れた液体が目に入った場合は、目をこすらないでください。目を傷つけないように、すぐにきれいな流水で十分に洗い流し、医師の診察を受けてください。
- 使用中、充電中、保管中にバッテリーが異臭を発したり、発熱したりするなど、何らかの異常が見られたら、ただちに充電機器から取り外し、金属性の箱など密閉された耐火容器に入れるか、人や燃えやすいものから離して安全な場所に置いてください。
- コントローラーやバッテリーを加熱したり、火の中に入れてたり、火に近づけたりしないでください。

## 警告

健康上の安全のために、ご使用前によくお読みいただき、その内容を必ずお守りください。

※ 小さなお子様がご使用になる場合は、保護者の方がよくお読みいただいたうえで、お子様に付き添ってご使用ください。

- 強い光や点滅の刺激を受けたり、テレビの画面などを見たりしているとき、ごくまれに一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失、めまい、視覚変化などを経験する人がいます。こうした症状を経験した人は、使用する前に必ず医師と相談してください。また、使用中にこのような症状が起きた場合には、直ちに使用を中止し、医師の診察を受けてください。
- 長時間連続して使用しない。目安として、1時間ごとに10～15分休憩してください。
- 目や手・腕・足・顔など身体の一部に痛みや疲労感、不快感があるときは、すぐに使用を中止する。これらの症状が続く場合は、医師の診察を受けてください。

## その他の法律

© 2024 ACCO Brands. PowerAおよびPowerAロゴはACCO Brandsの登録商標または商標です。

Nintendo Switchのロゴ・Nintendo Switchは任天堂の商標です。

© Nintendo

Bluetooth® ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。

ACCO Brandsは使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。

USB-C®は、USB Implementers Forumの登録商標です。



LUMECTRA™